

令和4年度教育研究活動報告書

氏名	平山直樹	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士	職位	教授
専門分野	英語学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	TOEIC I、応用英語 I、上級英語 I、TOEIC II、応用英語 II、上級英語 II、Topics in Language, Culture, and Society
大学院	英語学特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）『パストン家書簡集』における英語の歴史的研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R4・R3・R2	
R4	〈研究発表〉「『パストン家書簡集』における語の短縮形・非短縮形についての再考」, おのみち文学三昧, 尾道市立大学, 2022年12月8日.
R2	〈論文〉“Complement that-clauses in the Paston Letters,” ERA (The English Research Association of Hiroshima) 第38巻1号, pp. 27-38, 2021年3月. (単著・査読あり)
R1 以前の主な研究業績	
(1)	〈論文〉“Sentence Complexity in the <i>Paston Letters</i> : With Special Reference to the Letters by John Paston II,” ERA (The English Research Association of Hiroshima) 第36・37巻1・2号, pp. 47-61, 2020年3月. (単著・査読あり)
(2)	〈学会発表〉Complex Sentences in the <i>Paston Letters</i> , PALA (Poetics And Linguistics Association) 2018, University of Birmingham, 2018年7月28日.
(3)	〈論文〉“Modal Auxiliaries of Obligation in the <i>Paston Letters</i> : With Special Reference to <i>shall</i> ,” <i>The Pleasure of English Language and Literature: A Festschrift for Akiyuki Jimura</i> , Edited by Hideshi Ohno, Kazuho Mizuno, and Osamu Imahayashi, pp. 47-62, Keisuisha, 2018年12月. (単著・査読無し)
(4)	〈論文〉“Think and Throw in the <i>Paston Letters</i> ,” <i>Studies in Middle and Modern English: Synchronic Aspects: Historical Variation</i> , pp. 71-89, Kaitakusha, 2017年6月30日. (単著・査読無し)
(5)	〈論文〉「『パストン家書簡集』における <i>please</i> 」、谷明信・尾崎久男編『15世紀の英語—文法からテキストへ—』, pp. 41-59, 大阪洋書, 2013年3月29日. (単著・査読無し)
(6)	〈論文〉「名詞節を導く <i>that</i> の省略について—『パストン家書簡集』におけるTHINK—『英語教育への新たな挑戦—英語教育内容学の視点から』, pp. 205-17, 英宝社, 2010年7月. (単著・査読無し)
(7)	〈論文〉“The Language of Requests in the <i>Paston Letters</i> : The Grammaticalization and Subjectification of X PRAY Y,” 広島大学英文学会『英語英文学研究』第46巻, pp. 25-43, 2002年3月. (単著・査読有り)
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R2・R3・R4	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本英文学会、日本英文学会中国四国支部（編集委員：2022年4月～現在）、日本中世英語英文学会（評議員：2020年4月1日～現在、大会準備委員：2021年1月1日～現在、大会準備委員長2023年1月～現在）、日本中世英語英文学会西支部（会計監査：2020年4月1日～2022年3月31日）、近代英語協会（事務局長：2015年10月1日～2019年9月30日）、英語史研究会、英語コーパス学会、山口大学英語教育研究会（編集委員）、尾道市立大学日本文学会（会計；2021年4月1日～2023年3月31日）	